

# JIU 日本語教育研究会 2019 年度活動報告

執筆 高木 美嘉

発足から 2 年目となった今年度は、研究発表会を 2 回、講演会を 1 回行いました。

## ◆研究発表会

今年度の研究発表会の共通テーマは、「語学教師のためのリフレクション・ワークショップ～自作教材の紹介と共有を通して～」としました。「リフレクション(振り返り)」とは、自分が担当している授業や学習者を観察し、試行をくり返し、それを説明することによって、反省するのではなく、「授業に変化を促す振り返り」を行うことです。

会場では、2 つのテーブルに分かれ、それぞれ 3 つの授業報告を行い、活発な意見交換を行いました。当日のプログラムは次の通りです。

### 【第 3 回 研究発表会(2019 年 9 月 6 日開催)】

#### テーブル①

発表 1「Can-do を用いた授業作り」高柳 真理(城西国際大学 語学教育センター)

発表 2「読解授業における多読教材」渡邊 美和子(城西国際大学 留学生別科)

発表 3「ライティング授業におけるワークシートの活用」Tricia Fermin(城西国際大学 語学教育センター)

#### テーブル②

発表 1「韓国語授業での文字・語彙習得」亀井 みどり(城西国際大学 国際人文学部 国際文化学科)

発表 2「既習文法と作文能力を利用したまとめ活動」小野里 恵(城西国際大学 留学生別科)

発表 3「文法授業におけるストーリー作成」佐藤 明子(城西国際大学 語学教育センター)

### 【第 4 回 研究発表会(2020 年 2 月 14 日開催)】

#### テーブル①

発表 1「映画検索サイトを活用した語彙の習得」亀井 みどり(城西国際大学 国際人文学部 国際文化学科)

発表 2「おもてなしを意味公式で学ぶ」齋藤 貢(城西国際大学 語学教育センター)

発表 3「ビジネス日本語授業における G 検(グローバル人材ビジネス検定)の活用」羽鳥 美有紀(城西国際大学 語学教育センター)

#### テーブル②

発表 1「自然な例文の語彙練習帳の作成」村上 佳恵(城西国際大学 語学教育センター)

発表 2「受容から産出へ ～学んだ知識・語彙を意見の理由づけとして使用し話す～」本城 美和子(城西国際大学 留学生別科)

発表 3「マッピングを用いたシート活用によるレポートテーマ概要の産出について」佐藤 恵理(城西国際大学 語学教育センター)

## ◆特別講演会 & ワークショップの開催

2019年8月3日には、言語・生活研究所代表／早稲田大学名誉教授の川口義一先生による特別講演会 & ワークショップ「発音指導講習会 ー毎日の授業に発音指導を取り入れるー」を行いました。まず、外国語教授法の歴史に沿って発音指導の基本をご講義いただいた後、日本語のリズム、イントネーション、アクセントなどの指導方法について、教具の使い方や身振り手振りを交えて、実践的なお話を伺いました。当日は30人余りの参加者が集まり、活発な質疑応答も行われました。



JIU 日本語教育研究発表会の様子



早稲田大学名誉教授の川口義一先生による特別講演会 & ワークショップ

## ◆2020年度の予定と会員募集について

2020年度も引き続き9月と2月に研究会を、さらに時期は未定ですが、日本語教育の実践に役立つ講演会を行う予定です。なお、本会は、会の趣旨にご賛同いただける方であれば、誰でも入会することができます。研究者、教員に限らず、大学院生や学部生の会員加入も可能です。会費は無料で、年に2回の研究大会への参加及び発表、講演会やワークショップ(不定期)への参加、会員専用のメーリングリストを通じた情報交換に参加することができます。ご参加をご希望の方は、次の要領でご応募ください。

### 【入会方法】

下記の研究会事務局のメールアドレス宛に、「①お名前(ふりがな)、②ご所属、③ご専門、④ご連絡先のメールアドレス」を送信してください。会員登録完了後、事務局からメールにてご連絡を差し上げます。

JIU 日本語教育研究会事務局 jle@jiu.ac.jp